

石英の点接触変形・以上に速いエッチング速度について

Dissolution of quartz around indented regions

増田 俊明[1], 松尾 弥生[2], 原 由生子[2], 伊計 秀明[3]

toshiaki masuda[1], Yayoi Matsuo[2], Yuko Hara[1], Hideaki Ikei[3]

[1] 静大・理・地球科学, [2] 静大・理・生地環, [3] 静大院・理工・生地環

[1] Inst. Geosci., Shizuoka Univ., [2] Geosciences Aci., Shizuoka Univ, [3] Inst. Geosciences, Shizuoka Univ.

超微量高度計を利用して石英単結晶のC軸に垂直な面にピッカース圧痕をあげ1規定のHF(フッ化水素)でエッチングした。そして時間とともにエッチングされていく過程を原子間力顕微鏡で追跡した。圧痕以外の表面ではほとんど何もおこっていないように見えるが、圧痕の中では溶解が時間とともに進行していくのが分かった。

超微量高度計を利用して石英単結晶のC軸に垂直な面にピッカース圧痕をあげ1規定のHF(フッ化水素)でエッチングした。そして時間とともにエッチングされていく過程を原子間力顕微鏡で追跡した。圧痕以外の表面ではほとんど何もおこっていないように見えるが、圧痕の中では溶解が時間とともに進行していくのが分かった。